デロンギ
マグニフィカS
コンパクト全自動エスプレッソマシン

ECAM22110SBHN

商品説明・使用方法

本資料は取扱説明書ではございません。併せてご覧いただきますようお願い申し上げます。

DēLonghi Group | DeLonghi BRAUN

デロンギ・ジャパン株式会社

各部の名称とはたらき（本体上部）

・豆ホッパー（最大250gまで）

・グラインダーノブ

7段階（出荷時：5）

粗め 7 6 5 4 3 2 1 細かめ

使用するときは必ずグラインダー
作動時に回す

・パウダー投入口

（最大14gまで）

パウダー抽出の場合は、コーヒーは1杯取りとなります

・カップトレイ

ウォーマー機能はありません

各部の名称とはたらき（中間部）

・給水タンク（最大容量1.8L）

注水式、水道直結などの工事は必要ありません

スチームつまみ

・コーヒー抽出口

2杯同時に抽出可能
抽出口の高さ：ショート(約8cm)
～トール（約14cm）サイズ対応

・スチーム管（フロッサー/スチームノズル）

キメの細かいフォームミルクが作れます

各部の名称とはたらき（内部・背面）

・抽出ユニット

水タンクを引き出した内部に搭載
取り外し可能、コンパクト＆シンプル
構造でトラブル軽減。

・カス受け

コーヒーカスを受けます
（最大14杯、サインが出たら捨てる）

・主電源スイッチ

（マシン背面に搭載）主電源を
オフにすると待機時消費電力が
ゼロになります

ECAM22110SBH｜コーヒー定量設定

- **2プログラムのコーヒー定量設定が可能（20～180ml）**

デフォルト

1杯：30ml

2杯：60ml

デフォルト

1杯：120ml

2杯：240ml

デフォルトは30ml / 120mlで設定されています。20ml～180mlの量での自由設定が可能。

- **3メニューをこなす抽出量設定例**

ホットコーヒー
120mlで設定する

エスプレッソ
40mlで設定する

アイスコーヒー
80mlで抽出

アイスコーヒーは氷を入れたグラスをセットし、エスプレッソ（40ml）の2杯取り抽出ボタンで行います。（アイスコーヒーは1杯分の抽出となります）

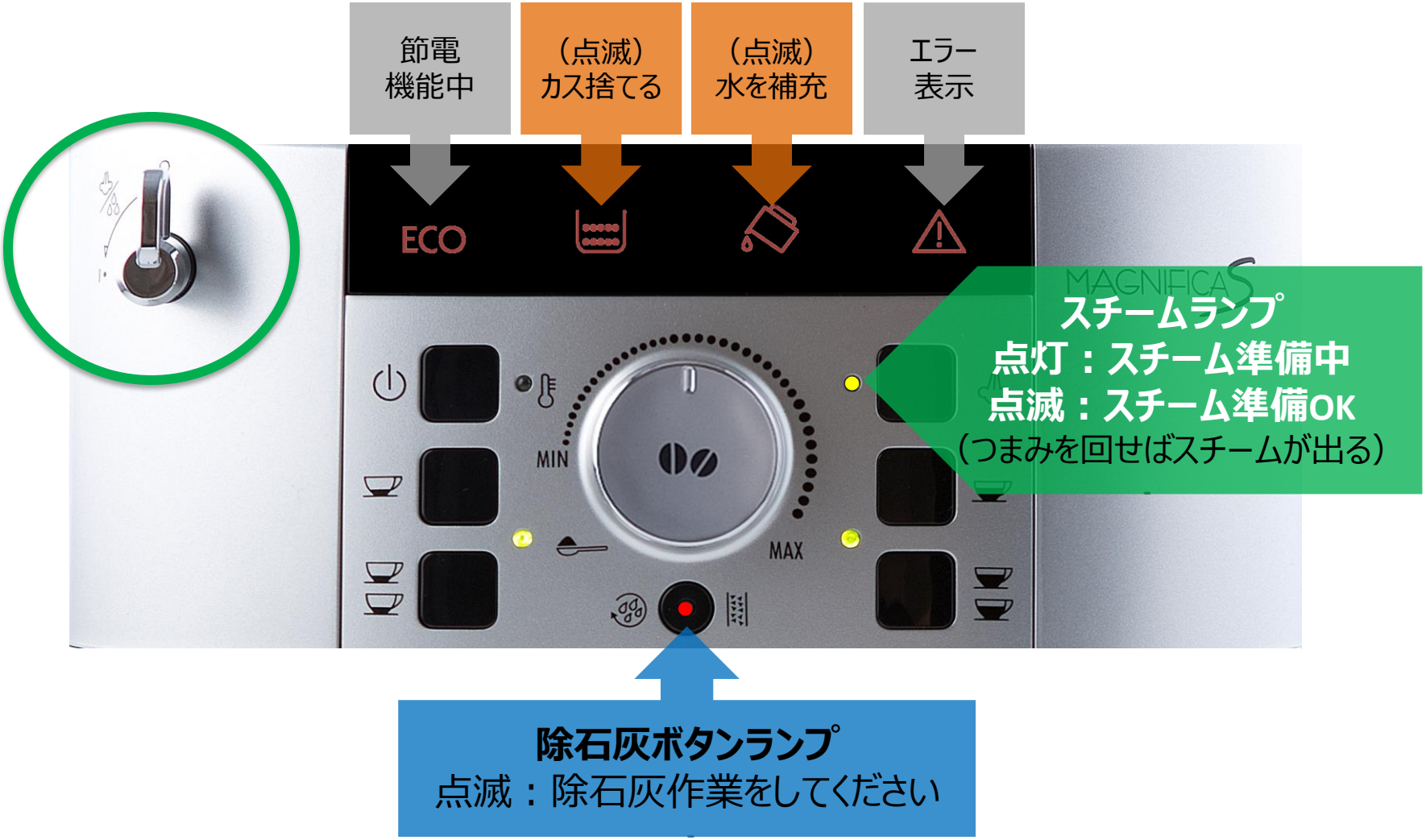
ミルクメニューもスピーディー

- スチーム使用後、コーヒー抽出への瞬間切替ができるので流れるような動きでミルクメニューが作れます。

コントロールパネル

アイコンディスプレイ
MAGNIFICA S
電源ボタン
スチームボタン
MIN
MAX
1杯抽出（少）ボタン
1杯抽出（多）ボタン
濃さ調整つまみ
2杯抽出（少）ボタン
2杯抽出（多）ボタン
内部洗浄/除石灰ボタン

ディスプレイアイコンとランプ



コーヒー抽出｜覚えていただきたいこと

カップは湯せんをして温め、水滴をよく拭きとってから使用する

抽出中にストップさせたい場合は、

いずれかの抽出ボタンを押します

抽出を延長したい場合は、

抽出終了後2秒以内に、再度いずれかの抽出ボタンを押すと、押している間コーヒーが抽出されます。

コーヒーの定量設定方法（20～180ml）
お好みの抽出量を2種類設定できます

初期設定の抽出量

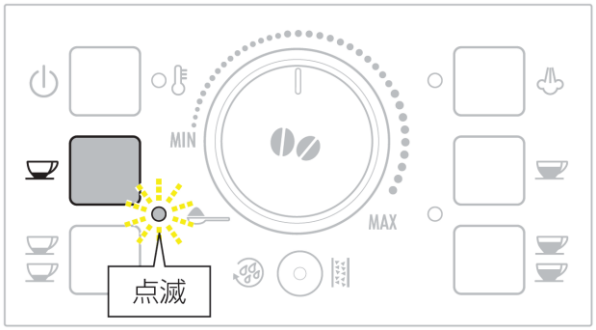
1杯抽出〔少〕ボタン	1杯抽出〔多〕ボタン
約30mL	約120mL

←表記の抽出量は1杯抽出時の目安です。2杯抽出時には約2倍の量が抽出されます。

1. トレイにカップを置く。

2. 抽出量を登録したいボタンを、約8秒間押し続け、ボタンの横にあるランプを点滅させ、指を離す。

登録したい抽出ボタン例



3. コーヒーの抽出がはじまります。お好みの抽出量になったら、同じ抽出ボタンを押して設定完了です。

コントロールパネル｜コーヒー抽出｜濃さの設定

コーヒーの濃さ（使用量）は「濃さ調整つまみ」で設定します

1杯時：約8.5g
2杯時：約12g

1杯時：約7g
2杯時：約11g

1杯時：約10g
2杯時：約13g

MIN（薄い）
1杯時：約6g
2杯時：約10g

MAX（濃い）
1杯時：約11g
2杯時：約14g

数値はあくまで目安です
1杯抽出時と2杯抽出時では、コーヒーの濃さが変わります。

各種設定｜抽出温度

コーヒーの抽出温度を4段階から選択できます。
より熱いコーヒーをお好みの場合は、抽出温度を「レベル3」または「レベル4」に設定してください。
＊初期設定は「レベル2」になっています。

電源ボタンを押し電源をOFFにする。
＊本体背面の主電源はONのままにします

1杯抽出〔少〕ボタンを5秒以上押し、
ディスプレイアイコンとランプを点灯させる。

1杯抽出〔少〕ボタンを押して温度を選びます。

1杯抽出〔多〕ボタンを押して確定させます。

レベル１（約81～86℃）	ECO			
レベル２（約83～88℃）	ECO			
レベル３（約85～90℃）	ECO			
レベル４（約87～92℃）	ECO			⚠

設定したい温度レベルに合わせ、ディスプレイアイコンを表示させます。
上記の温度は室温23℃で120mlで抽出した場合の目安です。

＊室温などにより温度差があります。
＊抽出温度とは、抽出口から出てくるコーヒーの温度です。

ディスプレイアイコンとランプがすべて消灯したら設定完了です

コーヒーがぬるいと感じたときは、＊カップを温める＊内部洗浄　も併せて行ってください

各種設定｜オートオフ時間

本体を使用しない時間が長く続いた場合、2時間後に自動的に電源がOFFになるよう初期設定されています。オートオフ時間は、5通りで設定可能です。

電源ボタンを押し、電源をOFFにする。
＊本体背面の主電源はONのままにします

2杯抽出〔多〕ボタンを5秒以上押し、
ディスプレイアイコンとランプを点灯させる。

1杯抽出〔少〕ボタンを押して、
電源OFFまでの時間を選びます。

1杯抽出〔多〕ボタンを押して、確定させます。

15 分	ECO
30 分	ECO
1 時間	ECO
2 時間	ECO
3 時間	ECO

オートオフしたい時間のディスプレイアイコンを表示させます

ディスプレイアイコンとランプがすべて消灯したら設定完了です

お手入れ方法｜コーヒーライン

毎日洗浄する

カス受け、トレイを引き出し、一式を水洗いする。
（中性洗剤使用可・食洗機不可）

1日の最終使用後は、残りの水を処分し、洗って乾かしておきます。

週1回　洗浄する

抽出ユニットは週1回取外して水洗いして下さい。

洗いかたは、上部の金属フィルター周辺に付着したコーヒー粉を、指でなぞって落とす程度。ゴシゴシ洗わないで下さい。

やさしく洗う

定期的なお手入れ

抽出ユニット（週1回）

給水タンクを引き出し、
抽出ユニットを取り出す

← 取り出し可能位置状態の写真

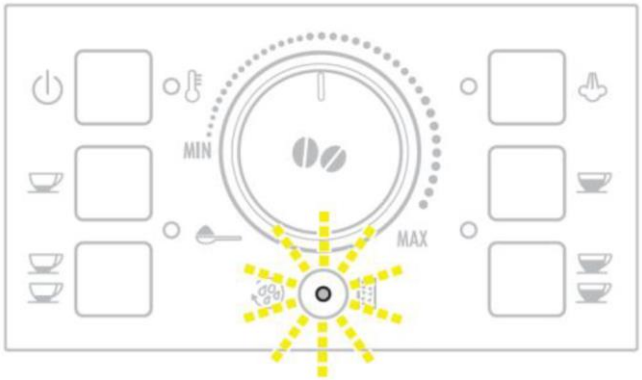
電源がOFFでないと取外しできません

洗剤をつけず、
流水で軽く洗う

POINT

粉を詰める金属フィルター部分を指でなぞるようにして粉を落とし、洗い流す程度でOK

除石灰作業・・・最大250L使用後アラーム　目安として2～3ヶ月サイクル



除石灰ランプが点滅をしたら、速やかに除石灰作業を行う

◆ 専用の除石灰剤（1本）を使用します →→
◆ 所要時間20～30分

1箱2本入り
定価2,592円
（本体2,400円　税192円）

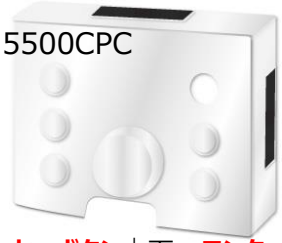
コントロールパネルカバー

セルフサービスオペレーションが可能な専用のパネルカバー
お客さまご自身で挽きたての味わいを体感していただけます

- 通常使用しないボタンをカバーしているので、設定変更や誤動作防止に役立ちます。
- ドリンクバーやウェルカムドリンク等のディスペンサーとして活用、セルフサービスでご提供頂けます。
- オフィスコーヒーなどでのスタッフ用オペレーションにも便利。
- 必要に応じてご購入いただける別売りオプション定価：2,000円（税抜）個別発送の場合、別途送料500円

ESAM5500MH用

型式番号；5500CPC



右上：**1杯コーヒーボタン**｜下：**ワンタッチカプチーノ**

ECAM22110SBH用

型式番号；22110CPC

右：**エスプレッソ**｜左：**ホットコーヒー**

型式番号； 22110CPCI

右：**ホットコーヒー**｜左：**アイスコーヒー**

着脱は
マグネット式で
簡単にできます

※当マシンでのアイスコーヒー抽出は氷を入れたカップが必要です。

ホット＆アイスメニューをセルフサービスで提供する

ECAM22110SBH
ホットコーヒー・アイスコーヒーの提供方法

専用のコントロールパネルカバー（型式：22110CPCI）を使用すれば、セルフサービスでの提供が可能です

メーカー小売価格：2,000円（税抜）

① 抽出ボタンの設定（抽出量は目安です、カップに合わせて設定してください）

左上のコーヒー1杯抽出ボタンAを「ホットコーヒー」、右下の2杯抽出ボタンBを「アイスコーヒー」用に抽出量を設定します。

＊「アイスコーヒー」は2杯抽出ボタンで設定しますが、1杯ずつでの提供になります。

＊2杯抽出ボタンで設定することで、豆量を少し増やした濃いコーヒーを抽出するため、氷で割っても味が薄くなりにくくなります。

② パネルカバーをセット（シールなどでナビゲーションするとよりわかり易いです）

アイスコーヒー提供の際は、氷を入れた容器で抽出を行います

ECAM22110SBH/N